

第 53 回授業のネタ研究会（第三次案）

今回の夏のネタ研は、長野県から岩波新書「歴史総合①③」の著者である小川幸司先生を御迎えし、じっくりと歴史学習の醍醐味を皆さんと共有したいと思います。また、午後からは、オーセンティックな学びを著書を通して発信されている梶谷真弘先生から「特別ではない支援教育」と題して講演いただきます。分科会も 23 本の事例を設定し、多彩な報告からともに学んでいきたいと思ひます。

◆日時 8月18日（日）9：50～17：00

◆会場 高津ガーデン（大阪上本町下車北東徒歩5分）

◆参加費 1日 2000円 半日 1500円 報告者、学生は半額

◆定員 70名（定員になり次第締め切ります）

◆参加申し込み 河原 和之

qq36ps9★tea.ocn.ne.jp ★を@に置き換えて送信下さい

fax 072-996-3627

◆日程

○全体会 オリーブ 司会 田沼

9時40分 受付開始

9時50分 開会あいさつ

10時～10時30分 報告「歴史授業方法論序説」

河原和之(立命館大学)

10時35分～12時 講演「歴史『問う私』を問う世界史」

小川幸司(長野 伊那弥生が丘高校)

○昼休み 12時～12時50分

書籍販売

古本市 100円～200円程度で販売(売上はNPO NGO等へのカンパ)

○分科会 12時50分～15時20分 25分×6本=160分(休憩10分)

A <学級経営・人権・平和>オリーブ 司会 河原 吉田

1「ウェルビーイングな学年・学級経営」

吉田周平(松原四中)

2「みんなを巻き込む学級経営」

寺本美沙(吹田 山田東中)

3「人権点検デー～生徒から見た貝塚二中の人権教育～」

住友研太(近畿大学学生)

4「世界一幸せな国の光と影～フィンランドの公立小学校で補助教員を経験して」

小田村美湖(山口 小学校)

5「ハンセン病に学ぶ～子どもたちと考えるいま・みらい～」

森田誠吾(茨木 山手台小)

6「命と平和 敦賀ムゼウム」

福田りほ(立命館大学学生)

B<多様な学び>紅白梅 福井 手島

1「都道府県庁所在地のスケルトン」

西脇秀晴(神奈川 定時制高校)

2 生活科「みんなが認め合う集団づくりって?～生活科のおもちゃづくりから～」

前田大翔(守口 さつき学園)

3「四日市公害をどう語り継ぐか」

森口洋一(京都教育大)

4 3年社会科「地域教材を生かした学び～山田あられを通して～」

手島ともこ(大阪 聖和小)

5「定時制高校 企業活動の実態」

中田朝葉(兵庫 洲本高)

6「6年 我が国の政治の働き グローバル化する世界と日本の役割」

福井幸代(枚方 菅原小)

C<中学校>百合 田沼 玉木

1「おおだて型」を意識した授業づくり～「元の襲来」を例に～

前田一恭(交野 四中)

2「世界の諸地域 オセアニア州ー仏領ニューカレドニアを題材にー」

丹後七重(奈良教育大附属中)

3「公平と効率～シングルライダーとエクスプレスパス～」

荊尾 幸夫(茨木 西陵中)

4「国会シュミレーションゲーム」

野口遼真(摂津)

5「UbD で作る社会科授業」

玉木健吾(奈良 式下中、奈良教育大院)

6「近現代史学習」

田沼亮人(明石 錦城中)

D<高校> 牡丹 阪本 砂川

1「中世ヨーロッパとキリスト教」

加島悠太郎(愛知 豊明高校)

2「こう教えよう! 市場の失敗」

柳澤貴翔(立命館大学学生)

3「大学の学びを授業に繋げる～桓武天皇を例に～」

屋宜宣隆(横浜 東高校)

4「モダンガール」

阪本晴香(大阪青凌高)

5 地理 「恐怖と地味からの脱走地理教育」

砂川航大(泉陽高校)

6「歴史総合「平和」を展示し、語り継ぐことは可能だろうか?」

濱野優貴(滋賀 彦根東高)

***注意事項 基本分科会は移動しない 特に参加したい報告は事前に通告する**

○全体会 オリーブ 15:40分～16:55 司会 福井 河原

15:40～16:15 特別支援講演「特別ではない支援教育の実現に向けて」

梶谷真弘(茨木西中)

16:25分～16:55 交流会

参加申し込み				
名前	所属			参加形態 一日 半日
参加分科会	A	B	C	D
移動分科会				C-2 等記入